

日高の野菜・花き生育情報



新冠町・新ひだか町・浦河町・様似町・えりも町
《7月中旬～8月上旬》


令和4年7月15日発行
第1号
日高農業改良普及センター本所
Tel：0146-42-1489
Fax：0146-42-2521

【作物共通】


- ①ハウス内は高温で経過するため、生育抑制や着果不良、セイヨウオオマルハナバチの飛翔低下など、高温障害に注意しましょう。側窓、妻窓、天窓や換気扇等を活用して換気を十分に行うとともに、気温の上昇に応じた適切なかん水管理を行い、収量及び品質の向上を図りましょう。
- ②遮光資材を利用する場合は、曇天時の被覆は避け、過度な遮光とにならないように注意しましょう。
- ③セイヨウオオマルハナバチを導入しているハウスは、ハウス内温度を17～30℃の範囲で管理しましょう。使用済みの巣箱の最終処分は確実に行きましょう。
- ④高温時の薬剤散布は薬害を生じやすいため、高温となる時間帯を避けて夕方に行いましょう。

【野菜】

作物名	生育状況・管理のポイント	病害虫・生理障害等
ピーマン 無加温半促成 品種：みおぎ	<ul style="list-style-type: none">・生育は概ね順調ですが、一部花落ちがみられています。・作業は主枝7～10節目の収穫、整枝が行われています。・着果数が増えて株への負担が大きくなる時期です。草姿や開花位置、花柱の様子を確認し、適切なかん水や追肥を実施しましょう。	<ul style="list-style-type: none">・灰色かび病、アザミウマ類、尻腐れ果の発生が見られます。  <p>【尻腐れ果】</p>
ミニトマト 3月定植 品種：キャロル10	<ul style="list-style-type: none">・生育は概ね順調ですが、6月下旬の多雨後に裂果が発生しました。・作業は収穫、株の抜き取りが行われています。・7月上～中旬で収穫終了となります。引き続き、抑制作型の定植に向けて、育苗中です。・抑制作型用の苗は高温により生育が進み、軟弱徒長しやすくなります。育苗土の乾き具合を確認し、かん水は晴天日の午前中に行いましょう。	<ul style="list-style-type: none">・灰色かび病が散見され、一部ほ場ではアザミウマ類による果実の金粉症状が見られます。  <p>【灰色かび病】</p>

<p>いちご 夏秋どり (高設栽培) 品種：すすあかね</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 生育は概ね順調ですが、6月下旬からの日照不足によりやや小玉傾向です。 • 作業は収穫、摘葉、摘果、芽かき、ランナー除去、収穫後の果房除去などの株管理が行われています。 • 着果負担のかかる時期です。秋期の収穫に向け、弱小花房の除去や着果制限等の管理を実施しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> • ハダニ類が散見され、一部ほ場で灰色かび病、アザミウマ類、アブラムシ類が見られます。  <p>【アザミウマ類】</p>
---	---	---

【花 き】

作物名	生育状況・管理のポイント	病害虫・生理障害等
<p>デルフィニウム ハウス作型</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 生育は概ね順調です • 作業は順次、定植～採花が行われています。 • 高温多湿が続き、株が弱りやすいため、かん水は少量多回数管理を心がけましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> • 一部で灰色かび病、うどんこ病の発生が見られます。  <p>【うどんこ病】</p>

★農薬を使用する場合は、必ず使用基準を守りましょう★